

平成19年7月5日
文部科学省

大学における平成19年度入試問題作成の外注状況について

文部科学省では、大学における入試問題の作成に係る外注の状況を調査し、この度、結果を別添のとおり取りまとめましたので、お知らせします。

1. 調査対象

国公立大学 741大学

※ 平成19年度学生募集を停止している大学及び通信教育課程のみを置く大学を除く。

2. 調査結果の概要

① 今回、各大学の協力を得て、平成19年度入試で各大学が実施した個別学力検査問題の作成に関する外注の状況を把握。

※ 「外注」：大学が依頼し、外部機関（企業等）に作題を行わせること。

② 作成を外注している大学数は71大学（国立：0、公立：0、私立71）。このうち、試験教科・科目について、その全てを外注している大学が18大学、一部を外注している大学が53大学であった。

③ 外注先は、企業が62大学、その他の外部機関が11大学となっている。（重複有）

④ 教科別の状況は、国語（49大学）、数学、外国語（41大学）、理科（31大学）、地理・歴史（29大学）、公民（15大学）の順となっている。

3. 対応等

入試問題は、各大学がそれぞれのアドミッション・ポリシーに基づき、自ら作成することが基本。外部機関に作成させることは、大学入学者選抜の機密性や公平性、中立性の確保の観点から、社会的な疑念を招くおそれがあり好ましくないことから、各大学に対し、慎重な対応を行うよう促す通知を平成19年7月3日付けで発出した。

（お問い合わせ先）

大学振興課 大学入試室長
室長補佐

先崎 卓歩（内線2489）
児島 昌樹（内線2516）

大学における平成19年度入試問題作成の外注状況について

1. 外注している大学数

71 大学 (国立:0、公立:0、私立:71)

2. 外注の程度

試験教科・科目について、

全てを外注 18 大学

一部を外注 53 大学

3. 外注先

企業 62 大学

その他の外部機関 11 大学

4. 教科別の外注の状況

(校)					
国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語
49	29	15	41	31	41

741大学／全741大学 (回収率100.0%)

各国公私立大学長 殿

文部科学省高等教育局大学振興課長

中 岡



大学入学者選抜における試験問題の作成に係る外注について（通知）

標記の件については、平成19年6月12日付け各大学入試事務主管課長あて事務連絡「入試問題の作題・点検に係る外注の状況について」にてご協力をお願いしたところですが、今般、別添のとおり結果を取りまとめました。ご協力に深く感謝申し上げます。

大学入学者選抜は、機密性、公平性、中立性が確保された上で実施されることが当然であり、このような観点から、従来から「大学入学者選抜実施要項」において、試験問題の作成に当たり外部の機関等の協力を得ることについて慎重な対応をお願いしているところです。

各大学におかれては、試験問題の作成に当たり、大学入学者選抜に対する社会的な疑念を招くことのないよう改めて下記の点に留意し、大学入学者選抜の円滑な実施に万全を期すようお願いいたします。

記

1. 大学入学者選抜は、受験生がそれぞれの大学の教育を受けるのに必要な能力・適性等を有しているかどうかを判定するものであり、試験問題の作成は、各大学の受け入れ方針に基づき、各大学が自ら行うことを基本とすること。
2. 外部の機関等に試験問題の作成を行わせることは、大学入学者選抜の機密性や公平性、中立性の確保の観点から、社会的な疑念を招くおそれがあり好ましくないことから、慎重に対応すること。

【本件担当】

高等教育局大学振興課大学入試室

TEL：(代) 03-5253-4111 (内線 2495)

FAX：03-6734-3392